

輸送動向について（1月分）

平成26年2月

1. 輸送概況

今月は、下旬に発生した低気圧の接近に伴う強風による運転規制の影響等により、高速貨6本が運休となった。

荷動きについては、景気回復や円安、消費税増税前の需要の盛り上がりを背景に国内生産が好調に推移したことに加え、平日稼働日が多かったこともあり、月全体では前年を大きく上回った。

コンテナ貨物は、半数以上の品目で前年比15%以上上回り、低調であった自動車部品についても前年を上回るなど、エコ関連物資を除き、全ての品目が前年を上回った。結果、コンテナ貨物全体では前年比112.8%となった。なお、東日本大震災により発生した災害廃棄物の広域処理のため、平成24年9月より運行を開始した災害廃棄物専用列車は、その処理量の減少により、13日に運行を終了した。

車扱貨物は、石油が気温の上昇により減送となった他、一部顧客が、昨年7月から山口線の一部区間が線路不通となっていることから減送となった。結果、車扱貨物全体では前年比93.1%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、%）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,686	1,494	112.8%	17,660	17,001	103.9%
車 扱	951	1,021	93.1%	7,651	7,733	98.9%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、%）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	147	144	3	102.3%
	化学工業品	168	137	31	122.0%
	化学薬品	133	108	25	122.7%
	食料工業品	205	188	17	109.1%
	紙・パルプ	288	249	39	115.6%
	他工業品	130	124	6	105.1%
	積合せ貨物	169	146	23	115.9%
	自動車部品	77	72	5	105.9%
	家電・情報機器	41	32	9	125.2%
	エコ関連物資	35	39	-4	91.1%
	その他の	294	255	39	115.2%
コンテナ計	1,686	1,494	192	112.8%	
車 扱	石油	666	717	-51	92.8%
	セメント・石灰石	133	133	0	100.1%
	車 両	92	96	-4	95.5%
	その他の	61	75	-14	80.6%
	車 扱 計	951	1,021	-70	93.1%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）